

トリの野生化の第一歩となる放鳥式典が行われる予定です。但馬は海もあり、山もあり、温泉もあります。中でも志賀直哉の小説の舞台にもなった城崎(キノサキ)町の城崎温泉。情緒豊かな城崎温泉の醍醐味は、なんといっても浴衣姿でそぞろ歩きながら楽しむ7つの外湯めぐり。それぞれに個性豊かな外湯を楽しめます。

但馬の食といえば、夏のイカ、冬の蟹等の海の幸や、やわらかでジューシーな霜降り肉で知られる但馬牛も魅力ですが、出石(イズシ)町の出石そばも絶品です。出石そばは、その昔5万8千石の城下町として栄え、いま現在、町内に50軒もの蕎麦屋が並ぶ街、小京都・出石町の名物です。その歴史は古く、宝永3年(1706年)に信州上田の仙石政明がお国替えの際、伴ってきた職人の技によって磨かれたといわれております。伝統ある「三たて」(挽きたて・打ちたて・茹がきたて)製法による素朴な風味は出石の代表的味覚です。また透き通る様な白さの出石焼き(國

の伝統的工芸品に指定されています)の小皿に盛って蕎麦を出すのも特徴です。締めの蕎麦茶もはずせません。毎年「出石皿そば喰い大会」が行われ、その大会で食された総皿枚数は今年の大会時は10,413皿で、優勝者は男性で112皿、女性は89皿です。是非一度挑戦してみて下さい。

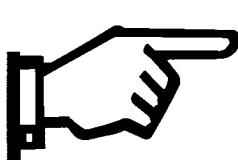
(株オーケー 山本 景子)



コウノトリ



出石(いづし)そば



## ここにこんな人が わたしの履歴書

市川運輸(株)  
代表取締役社長

市川 三喜男



市川 三喜男 (いちかわ みきお)

昭和18年2月13日福島県生まれ。  
昭和49年市川運輸(株)設立  
代表取締役社長就任。  
平成7年白河基礎重機(株)設立  
代表取締役社長就任。

たところが思うようには行きません。そんな年月がたつにつれ、建設の資材機械の運送をある会社から依頼があり始める事にしたのです。その当時、22歳と若い物ですから社会に相手にされずの毎日でした。それから東京陸運局運送事業の免許を取得と同時に今の会社を設立、社長に就任しました。

### ■学生時代

東北山あいの深い田舎に生まれ、学校を卒業するまでは県外に出たことのない田舎物でした。山の大自然と豊富な山の幸には不自由がなく、ただお金のない生活で過ごした事は今でも忘れません。

### ■社会に出て

学校を卒業して都会にてて会社勤めに入り、何年間は建設会社に勤務し、あらゆる建設会社の仕事をしている内に建設業界の素晴らしさに心を打たれ、将来建設土木の仕事をしようと考えました。

社員も車両もお得意様にも恵まれ、運送事業を行ってきました。その後、若い頃の建設、土木の仕事を忘れられず建設土木業許可を取り、杭工事事業を始める事になり、場所打ち杭に専念しようと思い、アースドリル工法、全周回転工法を行って現在に至っています。

運送業も土木事業も日夜、手を緩めることは出来ません。安全性(事故)を忘れては今の建設、運送業界に取り残されてしまいます。

### ■信条 趣味

今まで行なって来れたのは、一つ一つの事に思いを込めて実行する事と、人と人との心のつながりを大事にする事と、約束をしたら必ず実行するという事が人間社会の基本だと思い、それが基礎だと思っております。

趣味の方は特にこれと言って余りないので、日曜日などは車や機械の修理などをしています。物を直す事を自然に行なえて、気が休まります。また毎日の仕事で心の余裕がないので、自分の好きなクレー射撃を行っています。射撃場へ出かけ心行くまでクレーを打ち続けています。射撃もただ打つだけではわれわれの杭工事業と同じく射撃の基礎をしっかりとしないとクレーに命中しない物です。仕事も趣味も努力なくして出来ない事が今になって考えさせられています。

### ■将来

基礎工事、土木共にこの業界は将来なくなる事がなく、削孔技術の高度化と新しい工法研究開発の積み重ねを休む事なく、より努力し、この業界の発展と社会に対する信頼を築く様、行っていきたいと思っております。

また岩盤削孔技術協会と建設土木、杭工事業界の発展をお祈りします。

(市川運輸(株) 市川 三喜男)

### 【お知らせ】

◆ 6月9日に開催されました総会後の懇親会来賓挨拶で、村松敏光国土交通省建設施工企画課長様が、「公共工事品確法の施行やユニットプライスの試行など、大きな転換期を迎えていた。時代のニーズに対応した技術の構築に向けて、全員が一丸となって取り組んでほしい」と協会への期待を表明されました。

### 編集後記

協会ニュース発刊にあたり、執筆者の皆様にはご多忙のところ協力頂きまして誠に有難うございました。

(編集分科会)